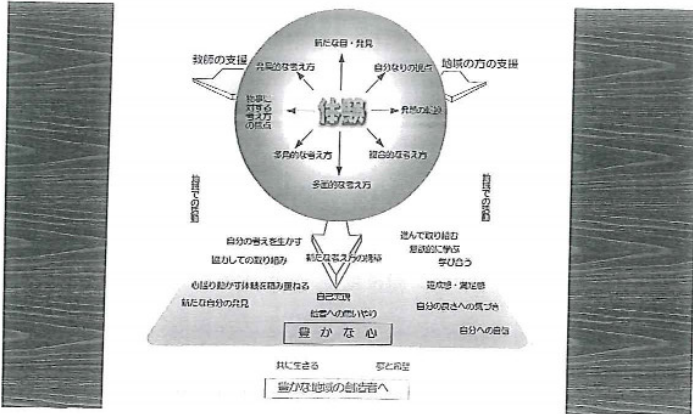


総合的な学習の時間では、課題の設定が命である！

総合的な学習の時間の課題を設定するとき大切にしたいこと

- ・課題解決の見通しがある課題を設定できているか？
- ・学習する価値がある課題を設定できているか？
- ・発達段階を考慮した課題を設定できているか？
- ・課題が、深化したり拡張したりできる可能性があるか？
- ・一人一人の子どもが、自分の課題として正対できる課題になっているか？
- ・子どもが納得できる課題になっているか？
- ・外部の人から見ても価値ある課題となっているか？

最も大切なこと！  
 自ら設定した課題に**使命感**をもって取り組める内容になっているか？  
 課題を解決したとき、または、その過程で満足感や成就感が十分に湧いてくるか？



地域 ふるさと 地活

子供たちが地域に出るとありがとうをいるんな人からもらえる。  
 子供の力ですごいねと認められる体験に子供たちは伸びていく。地域のために役に立ちたいと活動が始まる。  
 子供たちが地域にでると、地域に活力が出てくる。子供たちの発信の力に地域が動く。大人をプラス思考に、未来思考で突き動かす。  
 地域では子供たちは素直になれる。家や学校で言えないこともすつとと言える。地域の人は、すべての子供をあたたかく受け止めてくれる。  
 子供たちは地域でさまざまなことを感じ、学び合い、活動へと結びつけていく。  
 子供たちは、地域で自分を感じ、自分を育て、自分の生き方をつかみ取っていく。

一律一斉の学びから  
 自分に合った  
 多様な学びと学び方へ

- ・ひとりひとり学びへの興味も理解のしかたも違います。自分に合った学び方で学んでいきます
- ・自ら設定した目標に向かって、自らの力を最大限に引き出していきます
- ・分からないことを「分からない」と言える雰囲気、「教えて」と言える関係、教え合える風土を大切にしています

自分たちで考え  
 語り合いながら生み出す  
 学び合いと活動へ

- ・疑問やおどろきから生まれる問いを大切に、自分たちなりの方法で、自分たちなりの答えにたどりつく過程を大切にします
- ・多様な人が支え合い、知恵を出し合って、新しい良きものを生み出していきます
- ・大切なことはみんなで話し合い、ルールを決めて自分たちで責任をもって行動します
- ・地域の人と出会いながら、感じ、考え、地域と結びつきながら活動を展開します

わくわくが広がっていく環境のデザインへ

- ・地域の人や企業、大学が、わくわくどきどきの学びを提供してくれます
- ・保護者が参加してくれたら、手伝ってくれます。時には企画・運営してくれます
- ・先生や大人は学びの促進者です。問いを深めてくれたり広げてください、いろいろな考え方に合わせてくれます
- ・楽しく学べるICT環境やひとりひとりの支援体制が学びと育ちを応援してくれます

- 自分を大切にする
- 独りを超えた+本質的に素直な…羅針盤力
- 「いのち」を大切にする力
- 一人でできないことをみんなで協働してやり遂げようとする力
- 自分で羅針盤を見つけ、自らの選択で更新し新たな羅針盤に向き合う力
- 人のため、ふるさと日野のために、何かができることはないかと考え、行動する力 自分で考える力
- 相手を想像する力 人に愛され、人を愛する力
- 学び続ける力
- 多様性を認め合う力
- 共にルールを作りあう力
- 他者とかかわりあう力
- 有用感を高められる力
- 人を応援できる力
- 友だち、仲間、家族を持つ(作る)力
- 良いものば! 良い/ダメなものは「ダメ」と言える力
- 感性、好奇心、挑戦する力
- 人に力を貸す力、人に力を借りる力
- ゆるす力
- 人とつながり、人を信じる力
- 心動かしながら感じ、見つけだそうとする力

- 自分を大切にする
- 独りを超えた+本質的に素直な…羅針盤力
- 「いのち」を大切にする力
- 一人でできないことをみんなで協働してやり遂げようとする力
- 自分で羅針盤を見つけ、自らの選択で更新し新たな羅針盤に向き合う力
- 人のため、ふるさと日野のために、何かができることはないかと考え、行動する力 自分で考える力
- 相手を想像する力 人に愛され、人を愛する力
- 学び続ける力
- 多様性を認め合う力
- 共にルールを作りあう力
- 他者とかかわりあう力
- 有用感を高められる力
- 人を応援できる力
- 友だち、仲間、家族を持つ(作る)力
- 良いものば! 良い/ダメなものは「ダメ」と言える力
- 感性、好奇心、挑戦する力
- 人に力を貸す力、人に力を借りる力
- ゆるす力
- 人とつながり、人を信じる力
- 心動かしながら感じ、見つけだそうとする力

- 生き抜く力
- 希望を見つける力
- 幸せに生きる力
- 思いやりを持って対話できる力
- 人に流されず自分の意見が言える力
- 目的意識を持って粘り強くやり抜く力
- 公共心を持って社会課題に向き合う力
- 自分の自由/他者の自由を理解・承認できる力
- 多様な考えを理解し認める力
- 日野を愛し、自らの進路を開拓し、日本、世界に羽ばたいていく力
- 多様性を受け止め、物事の背景を捉え、柔軟な発想・対応で困難を乗り越えようとする力
- 生きる力
- 学ぶ力
- 多様な人々と向き合い対話する力
- 地元感
- そうぞう力
- 相手の気持ちを推し量る力
- 死とは何かを考えられる力
- 将来の夢を見つづける力
- 困難を前向きに捉える力



地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を検討し確立する。

### 活動を構築する4つの手順

- P** **事前準備 (preparation)**  
価値ある活動の前に行われる、技術の習得、研修、調査、パートナーシップの開発などを行うこと
- A** **行動 (action)**  
課題を解決するために、コミュニティの中で児童が価値ある活動を行うこと
- R** **ふり返り (reflection)**  
経験を深めたり、再構築したりしながら、次の学習 (活動) につなげていくこと
- C** **感謝と祝福 (celebration)**  
活動に関わってくれた人に対して活動の成果を示し、成果を互いに祝い、かかわってくれたことに感謝をすること

地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を検討し確立する。

### 活動を構築する4つの手順

- P** **事前準備 (preparation)**  
価値ある活動の前に行われる、技術の習得、研修、調査、パートナーシップの開発などを行うこと
- A** **行動 (action)**  
課題を解決するために、コミュニティの中で児童が価値ある活動を行うこと
- R** **ふり返り (reflection)**  
経験を深めたり、再構築したりしながら、次の学習 (活動) につなげていくこと
- C** **感謝と祝福 (celebration)**  
活動に関わってくれた人に対して活動の成果を示し、成果を互いに祝い、かかわってくれたことに感謝をすること

地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を検討し確立する。

### 活動を構築する4つの手順

- P**  
**事前準備 (preparation)**  
価値ある活動の前に行われる、技術の習得、研修、調査、パートナーシップの開発などを行うこと

地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を検討し確立する。

### 活動を構築する4つの手順

- A**  
**行動 (action)**  
課題を解決するために、地域の中で児童が価値ある活動を行うこと

地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を確立する。

### 活動を構築する4つの手順

- P** **事前準備 (preparation)**  
価値ある活動の前に行われる、技術の習得、研修、調査、パートナーシップの開発などを行うこと
- A** **行動 (action)**  
課題を解決するために、コミュニティの中で児童が価値ある活動を行うこと
- R** **ふり返り (reflection)**  
経験を深めたり、再構築したりしながら、次の学習 (活動) につなげていくこと
- C** **感謝と祝福 (celebration)**  
活動に関わってくれた人に対して活動の成果を示し、成果を互いに祝い、かかわってくれたことに感謝をすること

地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を確立する。

### 活動を構築する4つの手順

- P** **事前準備 (preparation)**  
価値ある活動の前に行われる、技術の習得、研修、調査、パートナーシップの開発などを行うこと
- A** **行動 (action)**  
課題を解決するために、コミュニティの中で児童が価値ある活動を行うこと
- R** **ふり返り (reflection)**  
経験を深めたり、再構築したりしながら、次の学習 (活動) につなげていくこと
- C** **感謝と祝福 (celebration)**  
活動に関わってくれた人に対して活動の成果を示し、成果を互いに祝い、かかわってくれたことに感謝をすること

地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を検討し確立する。

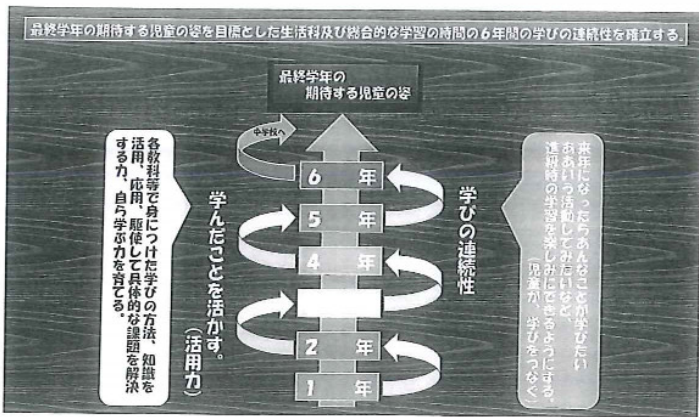
### 活動を構築する4つの手順

- R**  
**ふり返り (reflection)**  
経験を深めたり、再構築したりしながら、次の学習 (活動) につなげていくこと

地域の中で価値ある学習課題を発見し、活動を通して学ぶことができるようにシナシナシップエディケーションの手法を取り入れた指導方法を検討し確立する。

### 活動を構築する4つの手順

- C**  
**感謝と祝福 (celebration)**  
活動に関わってくれた人に対して活動の成果を示し、成果を互いに祝い、かかわってくれたことに感謝をすること



### 期待する児童像

**生活科**

1年生 「わくわく」を見つけ やってみる子

2年生 「もっとやりたい もっと知りたい」を見つけ、仲間と一緒にやってみる子

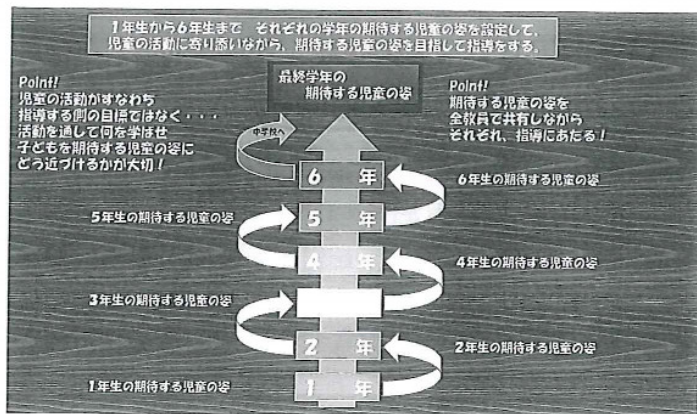
**総合的な学習の時間**

3年生 **やってみよう!** 課題を見つけ 仲間と一緒に活動を楽しむ子

4年生 **ふれあおう!** 経験を重ね ものの見方や自分の考えを広げる子

5年生 **見つめよう!** 相手意識をもって活動し 自己有用感を高める子

6年生 **創りだそう!** 自ら学びを創り、学んだことを自分の未来につなげる子



### 1年生 期待する児童像 「わくわく」を見つけ やってみる子

**手だて①** ・多様な気づきが生まれる場を設定する

**手だて②** ・活動が広がる効果的な資料を紹介する

**手だて③** ・児童の行動や表現、気づきを価値付けて自信をもたせる

### 2年生 期待する児童像 「わくわく」を見つけ やってみる子

**手だて①** ・多様な気づきが生まれる場を設定する。

**手だて②** ・興味や関心があることをもとにして活動計画を立てさせる。

**手だて③** ・交流の場を設け、話し合いながら互いを尊重し高めえるような言葉掛けの工夫をする。

### 4年生 期待する児童像 経験を重ね、ものの見方や自分の考えを広げる子

**目標**  
地域の中で、課題を発見して調べたり、体験したりして、自分の考えで取り組み、学ぶ楽しさやい達成の喜びを実感しながら、頭も体も心も使って最後まで取り組む。

**手だて① 場の設定**  
・学習(活動)イメージを具体化させるために、前年度までの活動の様子を知る場を複数回設定する。

**手だて② 互いの考え出し合う活動**  
・グループワークにおいて情報の共有・交換の時間を設定し、多角的な視点をもたせる。

**手だて③ 価値ある気づき**  
・考えを広げている言動を言葉で価値付けする。  
・他者から誉められたり、認められたりする活動を設定する。

### 3年生 期待する児童像 課題を見付け、仲間と一緒に活動を楽しむ子

**目標**  
地域の中で、課題を発見して調べたり、体験したりして、自分の考えで取り組み、学ぶ楽しさやい達成の喜びを実感しながら、頭も体も心も使って最後まで取り組む。

**手だて① 場の設定**  
・学習(活動)イメージを具体化させるために、前年度までの活動の様子を知る場を複数回設定する。

**手だて② 互いの考え出し合う活動**  
・グループワークにおいて情報の共有・交換の時間を設定し、多角的な視点をもたせる。

**手だて③ 価値ある気づき**  
・考えを広げている言動を言葉で価値付けする。  
・他者から誉められたり、認められたりする活動を設定する。

### 5年生 期待する児童像 相手意識をもって活動し、自己有用感を高める子

**目標**  
今までに学んだことを活かして、地域の一人として自分にできることを課題として設定し、地域の人と関わりながら、仲間と知恵を出し合い課題を解決する過程を通して、自己有用感や自己肯定感を高め、自分のよさや相手のよさと出会い、自ら学びを創り上げることができる。

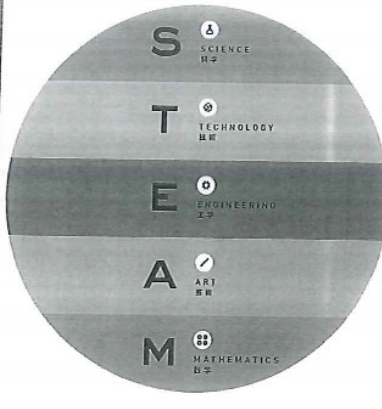
**手だて①** ・学習経験をもとにして、地域をフィールドとして明確な課題を設定させる。  
・課題設定時、活動時など絶えず相手意識をもって学習を進めさせる。

**手だて②** ・同じ課題に取り組む仲間として、互いを尊重し、高め合いながら課題を明確にもって話し合いを進めさせる。  
・活動計画立案時に、振り返りしたことを活かして話し合いをさせる。

**手だて③** ・活動の価値を誉めたり地域の人から誉められたりするような場をつくる。  
・相手や対象との関わりを俯瞰的に見ることができるようになる。

**6年 期待する児童像 自ら学びを創り、学んだことを自分の未来につなげる子**

- 目標**  
 今までに学んだことを活かして、地域の一人として自分にできることを課題として設定し、地域の人と関わりながら、仲間と知恵を出し合い課題を解決する過程を通して、自己有用感や自己肯定感を高め、自分のよさや相手のよさと出会い、自ら学びを創り上げることができる。
- 手だて①** ・昨年度の経験を活かし、8回の地域活動日を想定し、必ず達成できるというような見通しをもった課題設定をさせる。
- 手だて②** ・活動前に、事前調査を行い、自分たちの目指すことが地域の人にとってどうなのかを確かめながら進めるようにさせる。  
 ・地域の人や詳しい人から話を聞いたり、必要に応じて活動支援を依頼して協働したりしてよりよい解決方法を見つけ取り組むようにさせる。
- 手だて③** ・活動の価値を誉めたり地域の人から誉められたりする場をつくる。  
 ・相手や対象との関わりを俯瞰的に見ることができるよう助言を繰り返す。



**STEAM教育とは...**

科学 (Science)  
 技術 (Technology)  
 工学 (Engineering)  
 芸術・リベラルアーツ (Arts)  
 数学 (Mathematics)

の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念

知る (探究) とつくる (創造) のサイクルを生み出す分野横断的な学び

